

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-158	小学校	社会科	地図	3～6学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
46帝国	302	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年		

1 編修の基本方針

～地図を通して、人生を豊かに～

小学校・中学校・高等学校、そして生涯にわたって地図帳を活用し、日本と世界について幅広い知識と教養を身につけてほしい。そのために、私たちは、次の3つの基本方針のもと、編修に取り組みました。

1 国土理解が深まる地図帳

- ・国土や郷土への愛着をはぐくめます。
- ・世界の中の日本の位置を正しく理解できます。
- ・主体的な防災意識を高められます。

2 すべての子どもに見やすく親しみやすい地図帳

- ・3年生から6年生までの各発達段階に配慮しています。
- ・全編にわたりユニバーサルデザインを取り入れています。
- ・鮮明で美しく、立体感ある表現を追究しています。

3 資料活用能力を高め、主体的な学びの力を伸ばす地図帳

- ・全編にわたって、主体的な学びを促すための発問を掲載しています。
- ・学習を深められるよう、二次元コードから利用できるコンテンツを用意しています。

1 国土理解が深まる地図帳

①正しい国土理解を通じて、国土や郷土への愛着をはぐくむ

3年生からの易しい地図「広く見わたす地図
(縮尺1/160万)」(p.19-28)

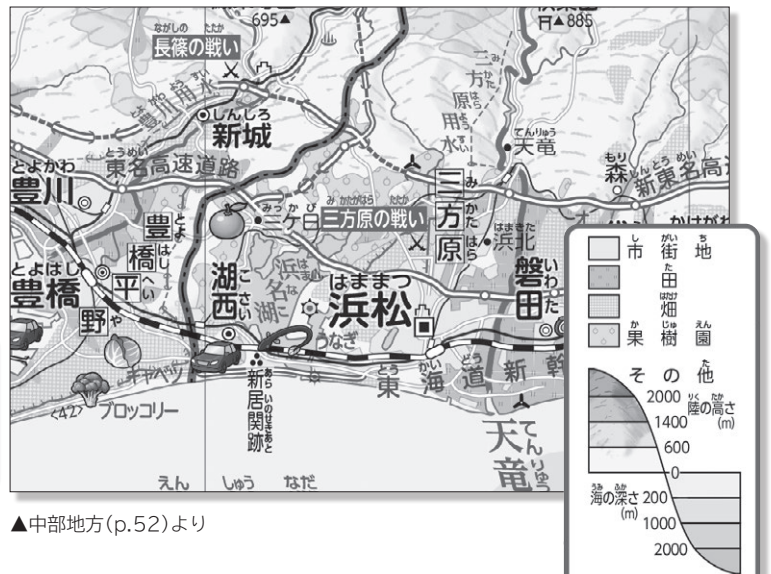
- ・大切に守り伝えてきた地域の伝統文化に親しめるように、歴史的建造物、祭り、伝統的工芸品、郷土料理等をイラストで掲載しています。
- ・国土の地形の特徴を直感的に捉えられるように、土地の高さによる色分け(等高段彩表現)を採用しています。



▲広く見わたす地図 東北地方(p.25)より

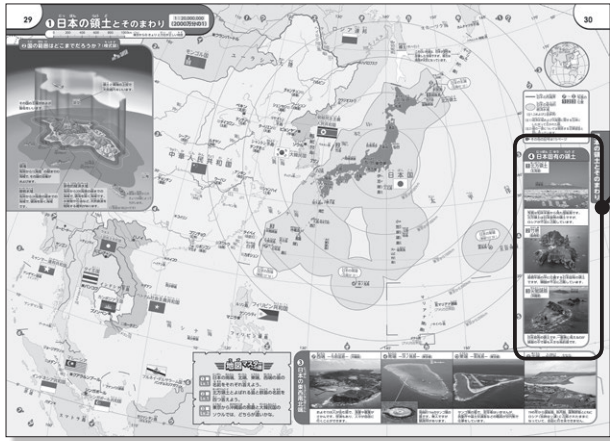
主に4年生以上向けの詳細な地図「縮尺1/100万・1/50万」
(p.31-46, 51-54, 56-60, 66-72)

- ・人々のくらしが読み取れるように、土地の高さによる色分け(等高段彩表現)に加え、市街地、田、畑、果樹園、工業地などの土地の使い方による色分け(土地利用表現)を採用しています。



▲中部地方(p.52)より

②日本列島の位置関係や、日本の領土を正しく理解できる



北方領土や竹島、尖閣諸島の写真と組み合わせて領土を確認できます。

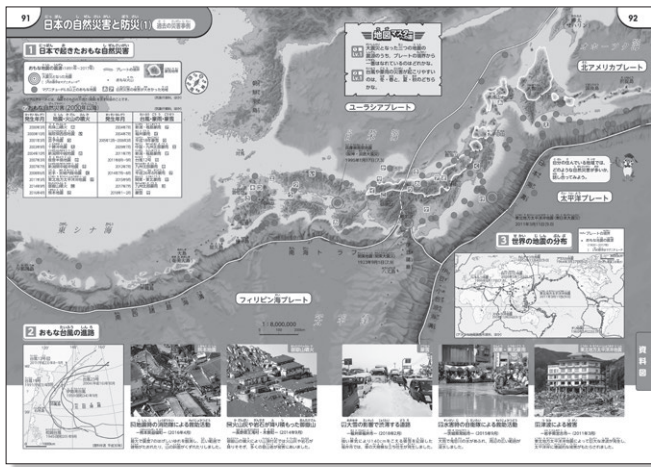
○領土に関する資料

日本の領土とそのまわり (p.29-30)	領域・排他的経済水域
日本をながめてみよう (p.4-6)	列島の連なりと海洋の様子
広く見わたす地図 (p.19-28)	尖閣諸島・竹島・北方領土
南西諸島 (p.31-32)	尖閣諸島
中国地方 (p.37-38)	竹島
北海道地方 (p.69-70)	北方領土

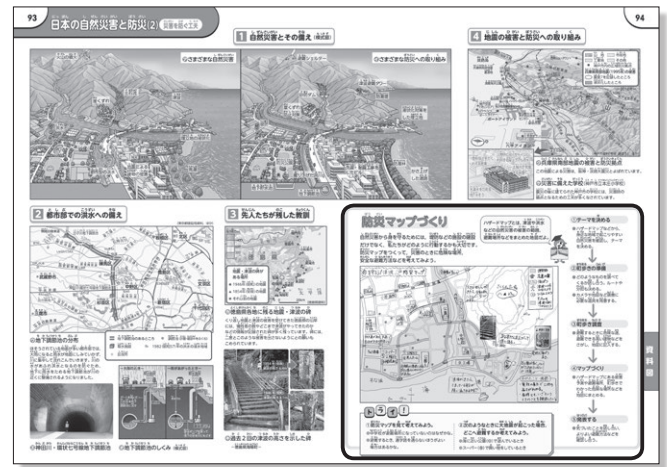
▲日本の領土とそのまわり (p.29-30)

③自然災害を知り、主体的な防災意識を高められる

- 日本で起こる自然災害や防災・減災に取り組む人々の努力を知り、防災の意識を高められるようにしています。
- 子ども自らが身を守るために何ができるかを考えられるように、「防災マップ」の具体的な作り方を掲載しています。



▲日本の自然災害と防災(1) 過去の災害事例 (p.91-92)



▲日本の自然災害と防災(2) 災害を防ぐ工夫 (p.93-94)

2 すべての子どもに見やすく親しみやすい地図帳

①3年生から6年生までの各発達段階への配慮

- 地図活用能力をはぐくめるように、地図帳の導入から地図帳の使い方までを丁寧に大きく扱っています。地図の必要性や有用性を示し、おさえるべき約束事を身につけられます。
→地図って何だろう (p.7-8) 地図のやくそく(1)(2)(3) (p.9-14) 地図帳の使い方(1)(2) (p.15-18)
- 子どもの発達段階に配慮して、日本・世界ともに、3年生でも読み取りやすい世界全図や日本全図、日本の地方図を設けました。
- 地図帳1冊を4年間使うことで、地図の活用能力を積み上げられます。



3年生からの
易しい地図

他国を尊重する態度をはぐくめるよう、巻頭の世界全図では興味を惹くイラストや各国の挨拶を、巻末の世界全図では197か国の国名と国旗を掲載しています。



主に4年生以上向けの
詳細な地図



▲世界発見! (p.1-3)より

▲世界の国々 (p.118-120)より

②すべての子どもに活用しやすいユニバーサルデザイン(UD)を追究


- ユニバーサルデザイン(UD)を全編にわたって取り入れ、レイアウトの統一、文字の書体や大きさ、文節改行にも配慮しています。
- 軽くて耐久性に優れた地図専用紙を開発し、日々の持ち運びの負担にならないよう配慮しています(A4サイズ1ページあたりの重さを、従来のものから約15%軽量化)。

ほっ かい どう ち ほう なん ぶ

① 北海道地方南部

1 : 1,000,000 (100万分の1)

0 10 20 30 40 50km 地図上の1cmは実際には10kmです。



地図のタイトルは原則として定位置(ページ左上)に固定しています。

小学生にわかりやすい立体感のある地図表現


色覚特性のある子ども見やすいように、田や畑、果樹園には色の下に紋様(地紋)を入れて判別しやすくしています。

改行位置を工夫して、文章を読みやすくしています。

地図マスターの道

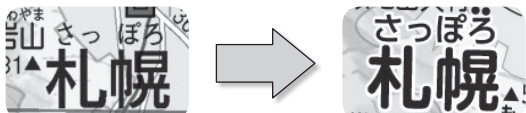
1 Lv.2
ほっかいどうの食材を使ってカレーライスをつくろう。どこでとれる何を使うか、ノートに書いてみよう。

2 Lv.2
ほっかいどうの生産量が多い農産物を三つ答えよう。
ヒント：95～96ページの②図や図書室の本などで調べよう。



▲北海道地方南部(p.71-72)

重要な地名は大きくし、文字のまわりに縁取りをつけるなど、見やすさを追究しています。



※平成27年度発行 弊社地図帳

フォントの違い

- 【UDフォント】 地図中の地名は、誰もが読みやすいUDフォントを使用しています。
- 【UD学参フォント】 さらに、地図中の都道府県名と県庁所在地名には、「とめ・はね・はらい」が正確なUD学参フォントを独自開発し、使用しています。




- インクルーシブ教育に配慮し、「手話で表す都道府県」コーナーを設置しました。

手話で表す都道府県

自分たちの住む都道府県について、手話ではどのように示すのか調べて、表現してみよう。

12 北海道

ほっかいどうの形(ひし形)を示します。



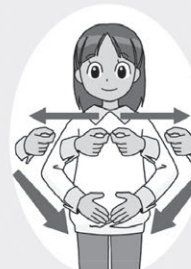
13 山形県

やまがたけん 特産のさくらんぼの形を示します。



14 長崎県

ながさきけん 「長い」と「崎(岬)」の手話表現を合わせて示します。

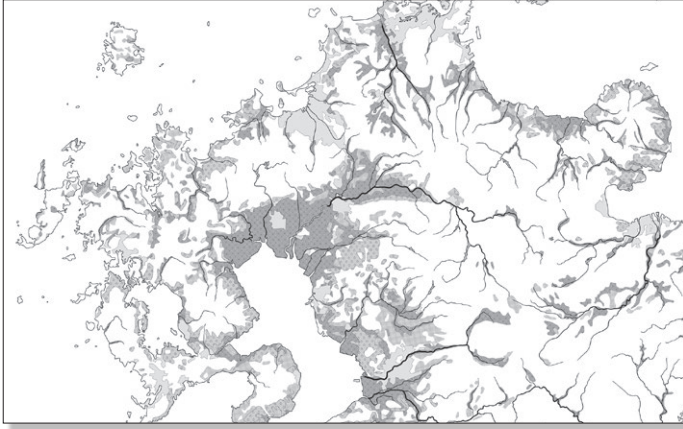


▲手話で表す都道府県(p.115)

③鮮明で美しく立体感のある表現

【鮮明で美しい色表現】

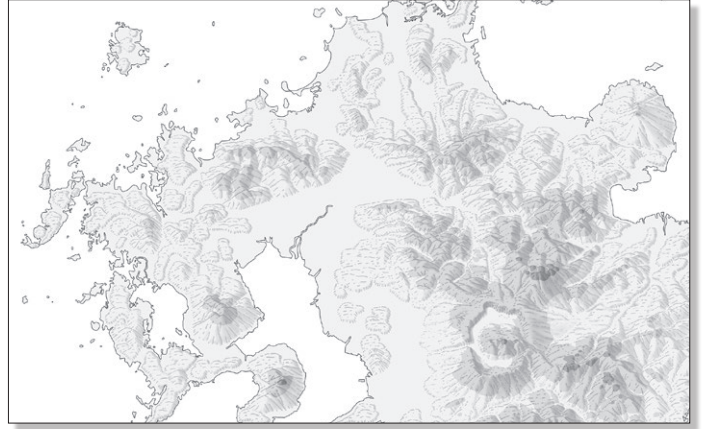
- 多くの出版物は4色で印刷されますが、本書は、独自のクサ色(黄緑色)のインキを加えた5色で印刷し、田や畑などの土地のようす(土地利用)を鮮やかに表現しています。また、環境に配慮した植物油インキを使用しています。



▲九州地方(p.33)より 土地利用のみ抽出

【立体感ある手描きのカラーレリーフ】

- 山脈や山地の高まりが視覚的にわかるよう、デジタルデータをもとに、手描きでカラーレリーフ(陰影表現)を描き起こしています。最新デジタル技術と、地図作成の職人技を融合させた地図を追究しています。



▲九州地方(p.33)より カラーレリーフのみ抽出

3 資料活用能力を高め、主体的な学びの力を伸ばす地図帳

①地図帳を使ってみたくなる、「地図マスターへの道」を設置

- 自学自習を進めていくなかで、必要な地図帳活用のスキル、社会科の知識や見方・考え方が身につきます。(全80カ所)。

1問目 「えび」「かに」のうち、中部地方にある地名はどちらかな。さくいんを使ってさがそう。

2問目 88ページの2の4図に出てくる山で、3000mより高い山を三つ、この地図からさがそう。

3問目 高原野菜づくりのさかんなところ○にある野菜の記号を三つ答えよう。

1問目は地図帳に慣れ親しみ、子どもたちの興味・関心を惹きつける楽しい問いを配置しました。

2問目、3問目には地図活用の技能や、社会科の単元学習に関係する問いを配置し、教科の見方・考え方が身につくようにしています。

高原野菜づくりのさかんなところ○を確認して、このちきとくよく高地の産業や気候の特色を、88ページ3図や90ページ4図などで調べてみよう。

19ページから始まる「地図マスターへの道」の問題に正しく答えられたら、1問につき、下の○を一つずつつめていこう。
※問題の答えは、114ページにあります。

p.117には「地図マスターへの道」のまとめを設置しました。目標を持ち、できたものから塗りつぶすことで、達成感を得ながら地図帳の活用法や社会的な見方・考え方を身につけられます。

②学習を支援する二次元コード

- タブレットパソコンなどを用いて内容を深められるコンテンツを用意しています。

二次元コードを使おう

タブレットパソコンなどを使って、ページのタイトル横にある二次元コードを読み取ろう。

コンテンツメニュー

下のアドレスを入れてコンテンツメニューを見ることもできます。
https://ict.teikokushoin.co.jp/02esmap_link/main_top.html

●コンテンツの内容

- 日本を見わたす地図(縮尺1/400万, 1/600万)
- 地図のやくそく, 地図帳の使い方
- ①地図って何だろう(ドローン空撮含む) ②方位(ドローン空撮含む) ③地図記号
- ④きより ⑤陸の高さ(動画) ⑥さくいんの引き方
- 47都道府県地図(県ごとの地図)(縮尺1/100万, 1/50万) ・環境のまち北九州市
- 高知平野の野菜づくり ・日本の首都 東京/江戸(2図比較) ・地球儀の使い方(動画)
- 日本各地の気温と降水量 ・日本の統計 ・世界の統計 ・世界地図 ・地図クイズ など

▲日本をながめてみよう(p.4-6)より

2 対照表

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色(ページ)
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	4年間を通じて使用する教材のため、児童の発達段階に応じた地図表現・配列をするとともに、縮尺に応じて地名の取捨選択を行っています。(例)主に3年生向け：「広く見わたす地図」(p.19-28)、「世界発見!」(p.1-3)／主に4～6年生向け：「都道府県を見る地図／くわしく見る地図」(p.31-72)、世界の国々(p.118-120)
	日本の領域(領土・領海)を正しく理解できるように、日本とその周辺の地図とともに、領域の概念図と日本固有の島々の写真を掲載しています(p.29-30)
	都道府県の名称と位置を確実に習得できるページを設けています。(p.115-117)
	四方を海に囲まれ、南北に長い日本列島の特徴が視覚的にイメージできる地図を設けています。(p.4-6)
	国土の地形や地域間の結びつきが直感的に捉えられる縮尺1/160万「広く見わたす地図」を設けています。(p.19-28)
	都道府県の位置や大きさを正しく捉えられるように、「都道府県を見る地図」は縮尺を原則として1/100万で統一しています。(本書全体)
	大都市とその周辺のようなすがより詳細に読み取れる地方拡大図や都市圏図(縮尺1/50万、1/30万、1/20万)を設けています。(p.35-36、41-42、45-46、47-48、53-54、55、59-60、63-65、68)
	<p>各大陸及び各海洋の位置関係や大きさが正確に理解できるように、世界の州別地図は縮尺1/4000万で統一しています。(p.75-76、79-80、83-84)</p> <p>日本と関係が深いアジア、ヨーロッパ、アメリカ合衆国は別途拡大図を設けています。(p.77-78、81-82、85-86)</p> <p>巻末には、日本と世界の統計・グラフを設けて、さまざまな学習場面と関連づけられるようにしています。(p.103-105)</p>
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	地図を使って社会的見方・考え方を身につけられるように、地図を見る視点を示唆したり、活用を促したりするキャラクターを適宜配置しています。(本書全体)
	地図に対する興味・関心を惹きつけ、地図活用技能や知識が身につけられるように「地図マスターへの道」のコーナーを設けています。自学自習を進めていくなかで、子どもの主体的な学びの力を伸ばすことができます。(本書全体)
	生涯にわたって地図帳を使いこなすための基礎力をはぐくめるように、「地図のやくそく」「地図帳の使い方」を12ページにわたって丁寧に扱っています。(p.7-18)
	また、「さくいん」の見方・引き方は、p.106でも丁寧に解説しています。
	学習を支援する「二次元コード」を適宜設置し、学習内容を深められます。(本書全体)
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	地図中の都道府県名や都道府県庁所在地名は、「とめ・はね・はらい」が正しく表現されるUD学参フォントを採用しています。(日本地図部分)
	地名の漢字は、各自治体が定めた正式な字を採用し、すべての地名に漢字と対応する位置にふりがなを付して、正しい知識が身につけられます。(本書全体)
	すべての子どもにとって活用しやすい地図帳をめざし、全編にわたってユニバーサルデザイン(レイアウト統一、文字の書体・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい)に配慮しています。(本書全体)
	インクルーシブ教育に配慮し、手話による都道府県名の表し方を紹介したコーナー「手話で表す都道府県」を設けています。(p.115)
	男女平等の視点を意識し、男女の児童キャラクターが、ほぼ同数登場するようにしています。(本書全体)
	他者との協調と協力の態度育成を意識し、キャラクターどうしが教え合いながら学習していく場面を設定しています。(p.7-18など)
第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	防災意識が高められるように、日本列島で起こった自然災害の事例を学ぶページを設けています。また、自然災害に備え、子ども自らが身を守るために何ができるかを考える、「防災マップづくり」を詳しく紹介しています。(p.91-94)
	防災・減災に取り組む人々の努力を地域事例で取り上げています。(p.54②「洪水への備え」、p.47-48、61-62、63-65「おもな広域防災拠点」「災害時のおもな避難場所」の凡例)
第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	かけがえのない自然を大切にすることをめざすよう、「天然記念物」「貴重な動植物」「世界自然遺産」「ラムサール条約登録湿地」「世界ジオパーク」などを掲載しています。(p.31-72、87-88)
	環境保全への人々の取り組みを知る材料として、風力発電や地熱発電、太陽光発電など、自然エネルギーを使用した大規模な発電所がわかる記号を設けています。(p.31-72)
	「都道府県を見る地図／くわしく見る地図」は、人々のくらしが読み取れるように、土地の高さによる色分け(等高線彩表現)に、市街地、田・畑など土地の使われ方による色分け(土地利用表現)を組み合わせた地図表現を採用しています。(p.31-72)
	郷土を愛する態度をはぐくめるよう、各地で守り伝えられてきた祭り、伝統行事、伝統的工芸品、歴史的建造物、自然などをイラストや絵記号で全編にわたって掲載しています。(本書全体)
	歴史と文化を尊重する態度をはぐくめるよう、歴史地名や世界文化遺産を、それぞれ青色と緑色の反転文字で示しています。(本書全体)
	また、日本の歴史と世界文化遺産を取り上げたページを設けています。(p.101-102)
	世界文化遺産や歴史地名が集中する奈良と京都は見開きで取り上げています。(p.49-50)
	日本各地の特色ある産業・生活に関わる地域主題図を掲載しています。(p.32⑥、p.54②、p.55①、p.66②、p.71③、p.88③)

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-158	小学校	社会科	地図	3～6学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
46帝国	302	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年		

① 編修上特に意を用いた点や特色

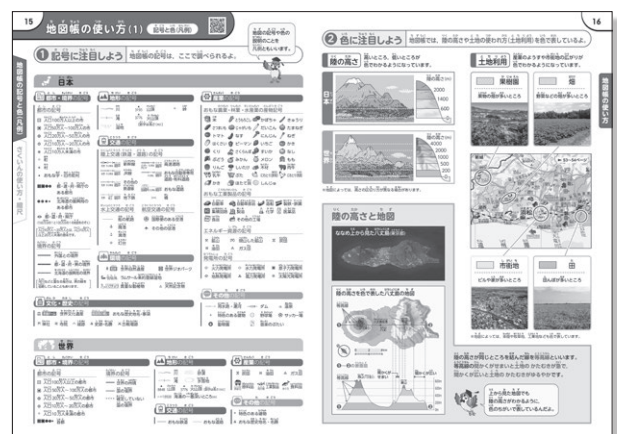
特色 1 3年生からの使用に対応した地図帳

①初めて地図を持つ子どもたちが、スムーズに地図帳を使えるように配慮した、
地図のやくそく・地図帳の使い方

・方位や地図記号などの「地図のやくそく」から「地図帳の使い方」までは、12ページにわたって丁寧に扱っています(p.7-18)。



▲地図って何だろう(p.7-8)



▲地図帳の使い方(1) 記号と色(凡例)(p.15-16)

一見開きを一つのテーマで構成し、地図のやくそくの必要性、まちの地図を用いての解説、まとめの作業を通して地図のやくそくが身につくようになっていきます。

○「地図のやくそく」一覧
 地図って何だろう (p.7-8)
 方位 (p.9-10)
 地図記号 (p.11-12)
 きよりの求め方 (p.13)

この地図帳の使い方のポイントをわかりやすくまとめています。「地図のやくそく」とは区別し、地図帳を活用する際に立ち戻れるように工夫しています。

○「地図帳の使い方」一覧
 記号と色(凡例) (p.15-16)
 さくいん・縮尺 (p.17-18)

②都道府県の特徴や位置関係、結びつきがわかる「広く見わたす地図」

・3年生でも無理なく地図に親しめるように、地名を精選し都道府県の特徴がわかるイラストを多数掲載した縮尺1/160万の地図を設けました。都道府県の位置と名称や形、交通による結びつきも端的にわかります。



▲広く見わたす地図 中国・四国・近畿地方(p.21-22)



都道府県の名称と位置に加え、新幹線や高速道路を目立たせて表現し、交通を通じた地域の結びつきが捉えられるようにしています。

日本各地の主な名産品や観光地などを親しみやすいイラストで表現し、興味を持って地図を見られるようにしています。

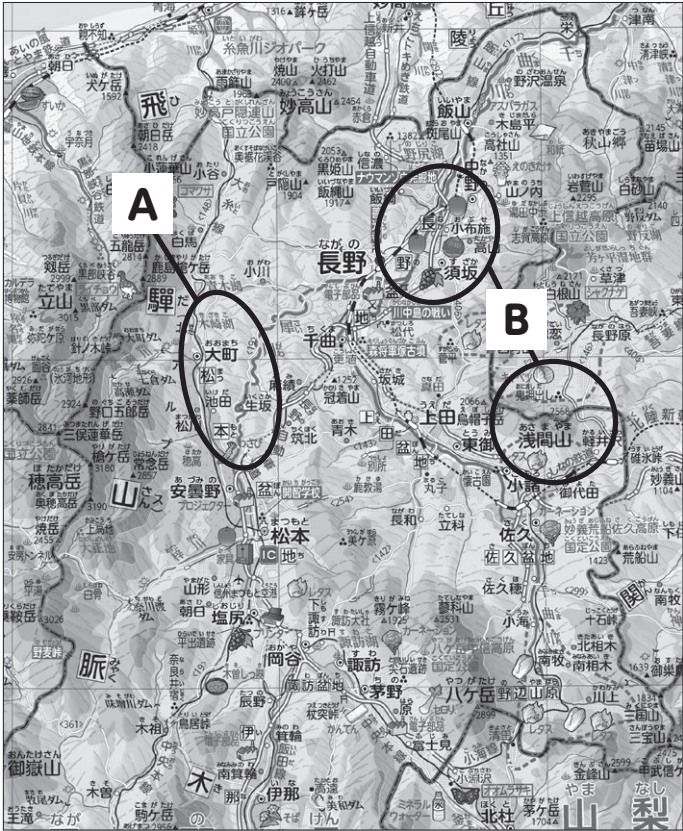
・北方領土から南西諸島までの島々の連なりや海底地形がわかる「日本をながめてみよう」(p.4-6)を設けました。

③ユニバーサルデザイン(UD)を追究

・発達段階に応じた構成・地図表現にするとともに、すべての子どもたちにとって見やすい地図を目指し、全編にわたってユニバーサルデザイン(UD)に配慮しています。→本資料p.4「地図帳全体の特色表」を参照ください。

特色2 深い学びを実現する地図帳

①地図を通して社会的な見方・考え方がしっかり身につく縮尺1/100万・1/50万の地図



▲中部地方(p.51-52)より

- 土地の高さによる色分け(等高段彩表現)と、市街地、田、畑、果樹園などの土地の使い方による色分け(土地利用表現)を組み合わせた地図表現を採用しています。
- 子どもたちが親しみやすく、興味を持って地図帳を見られるように絵記号の表現を一新し、大きく掲載しました。



木曾しり器 プリンタ オオムラサキ りんご ぶどう もも

- 地図表現と絵記号などの情報を関連づけて読み取りをすることでより深い学びが実現できます。

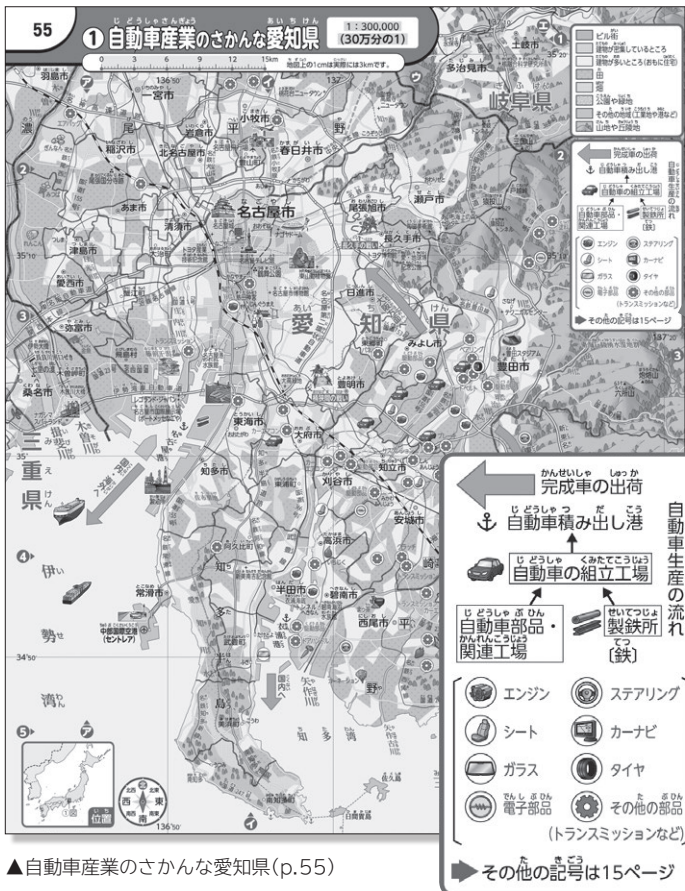
例：長野県の地形と農業に着目した読み取り

A：田は、水が得やすい大きな河川沿いの盆地に集中して広がっていることがわかります。

B：田の周辺のやや標高の高い場所では、レタスやキャベツなどの畑作や、りんごやぶどうなどの果樹栽培が行われていることがわかります。

Aや**B**から、農業が自然条件を生かして営まれていることが理解できます。

②水道・観光・産業などの学習に使える縮尺1/20万・1/30万の都市圏図、 修学旅行や校外学習などにも使える縮尺1/5万の都市図



▲自動車産業のさかんな愛知県(p.55)

- 大阪、名古屋、東京については、大きくて見やすい都市圏図を設け、社会科の学習に直結するさまざまな要素を掲載しました。

例：愛知県の都市と工業に着目した読み取り

A：名古屋市周辺の都市に、自動車の関連工場が集中していることがわかります。

B：各都市で製造された部品が、組立工場のある都市に集められて自動車が完成し、国内外に出荷されていることがわかります。

○都市圏図一覧と学習テーマ

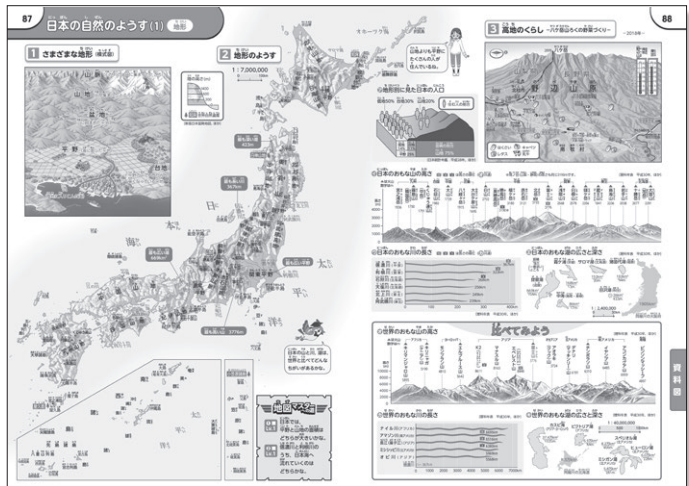
京阪神(京都・大阪・神戸) (p.47-48)	水道・防災・観光
自動車産業のさかんな愛知県(p.55)	自動車産業
東京都とそのまわり(p.63-65)	水道・防災・観光

- 修学旅行や校外学習などで訪れることの多い奈良・京都や東京には、さらに中心部を拡大した縮尺1/5万の都市図を設けました。

○都市図一覧

奈良市中心部・斑鳩町付近・明日香村付近	(p.49)
京都市中心部	(p.49-50)
日本の首都・東京	(p.61-62)

- ③比較・関連させて考察できる資料を多く配置し、社会的な見方・考え方を身につけられる資料図・統計
 ・各見開きの学習テーマに沿った地図を大きく配置し、まわりの資料と関連づけることで学習を深められます。例えば地形では、高い山や長い川、広い湖などの模式図と地図を関連づけて学習できるようにしました。



▲日本の自然のようす(1) 地形(p.87-88)

○資料図・統計一覧

日本の自然のようす(1)地形	(p.87-88)
日本の自然のようす(2)気候	(p.89-90)
日本の自然災害と防災(1)過去の災害事例	(p.91-92)
日本の自然災害と防災(2)災害を防ぐ工夫	(p.93-94)
日本の産業のようす(1)農水産業	(p.95-96)
日本の産業のようす(2)工業・交通	(p.97-98)
日本と世界の結びつき 貿易・観光	(p.99-100)
日本の歴史と世界文化遺産	(p.101-102)
日本の統計	(p.103-104)
世界の統計	(p.105)

特色3 社会科を起点に、他教科でも活用できる地図帳

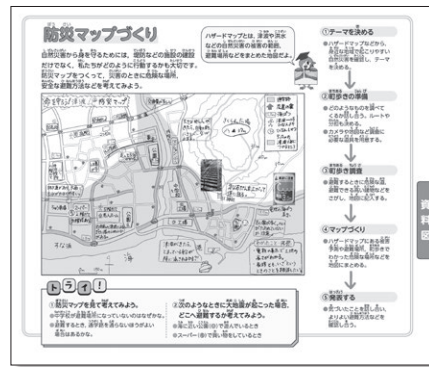
①自然災害と防災を重視

- ・自然災害と防災はp.91-94の4ページを充当しています。防災マップの具体的な作り方も掲載し、防災意識を高められます。
- ・縮尺1/20万(p.47-48, 63-65)の地図では広域防災拠点を、1/5万「日本の首都・東京」(p.61-62)ではおもな避難場所を示し、この地域を事例に自分たちの住む地域の防災について考えられます。



▲日本の首都・東京(p.61-62)の凡例より

▶日本の自然災害と防災(2) 災害を防ぐ工夫(p.93-94) より

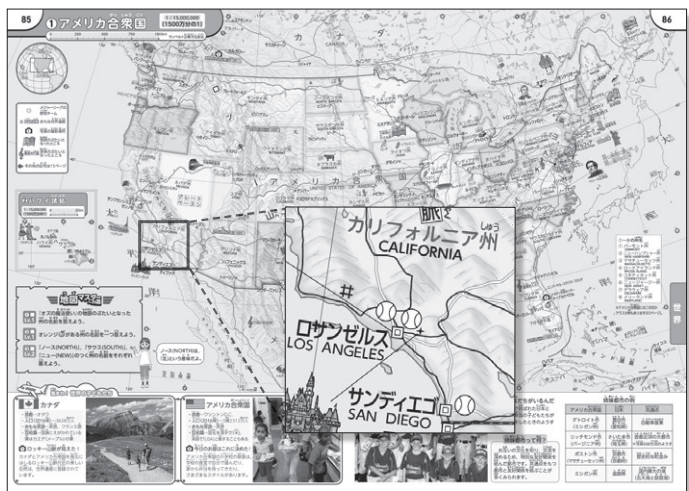


②伝統文化を尊重し、観光の視点を重視

- ・訪日外国人観光客数の増加や、伝統文化の尊重をふまえて、おもな観光地や観光施設、祭りなどの伝統行事のイラストを掲載しています。



③外国語活動・外国語の学習に対応し、日本と世界の結びつきについて理解が深まる



▲アメリカ合衆国(p.85-86)

- ・p.1-3の世界全図では英語表記を付記しました。
- ・世界の地図ページ(p.75-86)でも主要な国名と首都名に英語表記を付記しました。
- ・左図のアメリカ合衆国の地図では国名だけでなく州名や主要都市名にも英語表記を付記しました。

○世界の地図一覧

世界発見!	(p.1-3)
世界と地球儀	(p.73-74)
アジア・オセアニア	(p.75-76)
アジア	(p.77-78)
ヨーロッパ・アフリカ	(p.79-80)
ヨーロッパ	(p.81-82)
北アメリカ・南アメリカ	(p.83-84)
アメリカ合衆国	(p.85-86)
世界の国々	(p.118-120)

④国語科や音楽科でも活用できる要素を掲載

- ・右のような特別凡例を設けています。

おんがく音楽のぶたい(日本)	ものがたり物語のぶたいと なったところ(世界)	おんがく音楽のぶたいと なったところ(世界)
----------------	-------------------------	------------------------

地図帳全体の特色表

観点	特色項目	具体的な特色
表記・表現の配慮	人々のくらしが見えてくる地図表現	・日本の各地方の地図は、生活の舞台が読み取れるよう、土地の使われ方による色分け(土地利用表現)と、土地の高さによる色分け(等高段彩)を組み合わせた地図表現にしています。
	立体感のある地図表現	・地形のようすが捉えやすくなるよう、等高段彩表現と陰影表現を組み合わせた立体感のある地図表現にしています。
	美しく明るい色調	・地図・写真を美しく鮮明に表現するために、通常の4色印刷ではなく、「クサ色(黄緑色)」の特殊インキを加えた多色刷り(5色)にしています。
	読み取りやすい文字・記号	・都道府県の名称と位置、都道府県の形、都市と産業、地域間の結びつきを正しく把握できるように、記号や文字をくっきりと記載しています。
	正しく地名を読むためのふりがな	・地名を正しく読めるように、すべての地名にふりがなを付しています。
	正しい漢字表記で学べる都道府県名など	・地図中の都道府県名や都道府県庁所在地名は、「とめ・はね・はらい」が正しく表現されるユニバーサルデザインの学参フォントを独自開発し使用しています。
	特別支援教育・ユニバーサルデザインへの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもにとって活用しやすいユニバーサルデザイン(レイアウト統一、文字の書体・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい)に配慮しています。 ・学習上大切な都道府県名や国名、都道府県庁所在地名や首都名は、大きくすることで他の地名よりも読みやすくしています。 ・赤色文字の都道府県名や国名には白色で縁取りを付して読みやすくしています。 ・土地利用ごとに色分けした、緑系の田・畑、赤系の果樹園には、下地に模様(地紋)を入れ、判別しやすくしています。 ・手話による都道府県の表し方を、「手話で表す都道府県」で紹介しています。
地図活用の技能が身につく工夫	地図のやくそく・地図帳の使い方	・地図の有用性を理解し、本書を有効活用するとともに、将来にわたって地図活用の技能を生かせるよう、地図とは何か、方位、地図記号、さくいん、縮尺を巻頭で12ページにわたって丁寧に解説しています。
	主体的な学びを促す「地図マスターへの道」, 「二次元コード」	・子どもたちに地図帳本来の楽しさを気づかせ、知的好奇心を育てられる問いを設けています。問いに答えていくことで、対話的な学びを実現しながら地図帳の活用法や社会的な見方・考え方を身につけられます。また、学習を支援するコンテンツを二次元コードから読み取ることができます。
	学習意欲を促し、深い学びにつながる「キャラクター」	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の見方を示唆したり、活用を促したりする男の子と女の子のキャラクターによって、子ども自らが着目したり考えたりできるようにしています。 ・教師役のキャラクター「スパロウ先生」による「問いかけ」によって、「地図マスターへの道」の学習活動をさらに深められます。
配列・構成	読み取りやすい判型(A4判)	・地理的な位置関係や地域間の結びつきを的確に捉えやすいよう、またワイドな紙面で情報が読み取りやすいよう、判型はA4判を採用しています。
	すべての都道府県の拡大図を途切れることなく掲載	・「都道府県を見る地図」や「くわしく見る地図」で日本全国をカバーし、すべての都道府県を途切れることなく見られるように構成しています。
	発達段階に応じた学習しやすい配列	・「広く見わたす地図」→「都道府県を見る地図」→「世界の地図」と配列し、活用度の高い使用学年に配慮しています。都市周辺の詳しい地方拡大図は、「都道府県を見る地図」の該当箇所に挿入しています。
	比較しやすい縮尺	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の国土を広域的に見る「広く見わたす地図」は縮尺1/160万、「都道府県を見る地図」は原則として1/100万、地方拡大図は1/50万で統一し、地域のようにすを比較しやすくしています。 ・世界の州別地図は、赤道の真上からの視点で捉えた縮尺1/4000万の等高段彩表現の地図で統一しています。
	見やすく探しやすいインデックス機能	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き右ページの端には、地図の種類(日本の地方別地図、世界の州別地図 など)ごとに色分けしたインデックスを設けて、探しやすくする工夫をしています。 ・「都道府県を見る地図」では、隣接地域の地図が何ページにあるかを記号で示し、高速道路やフェリー航路を指で追う活動などでも簡単に見つけられるよう工夫しています。 ・さくいんの都道府県名・県庁所在地名・国名を赤色文字、日本の歴史地名と世界の首都名は青色文字にして、見つけやすくしています。また、日本の各地名には「市」「町」「村」「字・旧市町村」「世界文化遺産」「世界自然遺産」の記号を付して、地名の種類がわかるようにしています。
印刷・製本	美しく鮮明な印刷	・地図・写真を美しく鮮明に表現するために、地図専用の特殊な用紙を使用するとともに、クサ色(黄緑色)の特殊インキも加えた多色刷り(5色)で印刷しています。また、地球環境に配慮して、再生紙と植物油インキを使用しています。
	軽くて丈夫な製本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙には、引きさき、引っ張り、折れなどに対して耐性の強い用紙を使用し、さらに表面の摩擦や汚れを防ぐためにポリプロピレンシートをはっています。 ・製本はページの落丁を防ぐために糸かがりの方を用いるとともに、背に「寒冷紗」という布を巻いて強化し、4年間の使用に耐える丈夫な製本仕様としています。 ・持ち運びの際の、子どもの体への負担に配慮し、軽くて丈夫な地図専用紙を開発して、使用しています。
	折り込みページの補強	・長期間の使用に耐えられるよう、3ページ大の折り込みページの折り目部分の表面をコーティングして補強し、折り込みページが切れ落ちることがないように配慮しています。

② 対照表

	学習指導要領の内容	本書の内容(ページ)
第3学年	(1)	地図って何だろう(p.7-8), 地図のやくそく(1)(2)(3)(p.9-14), 地図帳の使い方(1)(2)(p.15-18), 広く見わたす地図(p.19-28), 日本の各地方の地図(p.31-72)
	(2)	世界発見!(p.1-3), ①自動車産業のさかんな愛知県(p.55), 日本の産業のようす(1)(2)(p.95-98), ①都道府県別の統計(p.103-104), ②おもな農産物の生産(p.103), ③おもな工業の生産額(p.104), 都道府県の名前と位置(p.115-117), ①世界の国々(p.118-120)
	(3)	①日本の首都・東京(p.61-62), ①東京都とそのまわり(p.63-65)
	(4)	③日本と外国の人を通じた結びつき(p.100), ①日本のおもなできごと(p.101)
第4学年	(1)	①広く見わたす地図(p.19-28), 日本の各地方の地図(p.31-72), ①奈良市中心部・④京都市中心部(p.49-50), ①日本の首都・東京(p.61-62), 日本の自然のようす(1)(p.87-88), 日本の産業のようす(1)(2)(p.95-98), 日本の統計(p.103-104), 都道府県の名前と位置(p.115-117)
	(2)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.47-48), ①東京都とそのまわり(p.63-65), ①都道府県別の統計(p.103-104)
	(3)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.47-48), ②洪水への備え(p.54), ①日本の首都・東京(p.61-62), ①東京都とそのまわり(p.63-65), 日本の自然災害と防災(1)(2)(p.91-94)
	(4)	日本の歴史と世界文化遺産(p.101-102)
	(5)	広く見わたす地図(p.19-28), 日本の各地方の地図(p.31-72), ①奈良市中心部・④京都市中心部(p.49-50), ①日本の首都・東京(p.61-62), ②気仙沼付近の漁業のようす(p.66), ③高地のくらし(p.88), 日本の産業のようす(1)(2)(p.95-98), ①都道府県別の統計(p.103-104)
第5学年	(1)	日本をながめてみよう(p.4-6), ②南西諸島(p.19), 中国・四国・近畿地方(p.21-22), 北海道地方(p.27-28), ①日本の領土とそのまわり(p.29-30), ①南西諸島(p.31-32), ②竹島(p.37), ①北海道地方(p.69-70), 世界と地球儀(p.73-74), ①アジア・オセアニア(p.75-76), ①アジア(p.77-78), ①ヨーロッパ・アフリカ(p.79-80), ①ヨーロッパ(p.81-82), ①北アメリカ・南アメリカ(p.83-84), ①アメリカ合衆国(p.85-86), 日本の自然のようす(1)(2)(p.87-90), ①世界の国々(p.118-120)
	(2)	日本の各地方の地図(p.31-72), ⑥地下ダムによる沖縄県糸満市の農業(p.32), ②気仙沼付近の漁業のようす(p.66), ③高地のくらし(p.88), 日本の産業のようす(1)(2)(p.95-98), 日本と世界の結びつき(p.99-100), ①都道府県別の統計(p.103-104), ②おもな農産物の生産(p.103), ④日本の農水産物の輸入先(p.104), ①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.105)
	(3)	日本の各地方の地図(p.31-72), ①自動車産業のさかんな愛知県(p.55), 日本の産業のようす(2)(p.97-98), 日本と世界の結びつき(p.99-100), ①都道府県別の統計(p.103-104), ③おもな工業の生産額(p.104), ①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.105)
	(4)	①日本の首都・東京(p.61-62)
	(5)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.47-48), ②洪水への備え(p.54), ①日本の首都・東京(p.61-62), ①東京都とそのまわり(p.63-65), ②気仙沼付近の漁業のようす(p.66), 日本の自然のようす(1)(p.87-88), 日本の自然災害と防災(1)(2)(p.91-94), ①都道府県別の統計(p.103-104)
第6学年	(1)	①日本の首都・東京(p.61-62), ①東京都とそのまわり(p.63-65)
	(2)	日本の各地方の地図(p.31-72), ②広島市のようす(p.41), ①奈良市中心部・④京都市中心部(p.49-50), ①アジア(p.77-78), 日本の歴史と世界文化遺産(p.101-102)
	(3)	世界発見!(p.1-3), ①日本の領土とそのまわり(p.29-30), ①日本の首都・東京(p.61-62), ①東京都とそのまわり(p.63-65), 世界の各地域の地図(p.75-86), 日本と世界の結びつき(p.99-100), ①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.105), ①世界の国々(p.118-120)